

## 主の臨在による励まし

ハガイ書2章

ゼルバベルよ、勇気を出せ。ヨザダクの子、大祭司ヨシヤアよ、勇気を出せ。主は言われる。この地のすべての民よ、勇気を出せ。働け。わたしはあなたがたと共にいると、万軍の主は言われる。(5)

ハガイを通して神殿再建のチャレンジを受けた民は、早速工事にとりかかりました。けれどもその規模は、かつてソロモン王が建てたものとは比べものにならないほど貧弱なもので、昔の神殿を知っている者たちにとつては、「無にひとしい」(3)と言うほどのものでした。

そのような思いは、神殿再建への情熱を失わせるものでした。そこで主はハガイを通して彼らを励まし、奮い立たせました。「ゼルバベルよ、勇気を出せ。ヨザダクの子、大祭司ヨシヤアよ、勇気を出せ。主は言われる。この地のすべての民よ、勇気を出せ。働け。わたしはあなたがたと共にいると、万軍の主は言われる」。力や勢いを失っている者たちは、ただ「勇気を出せ」と言われてもそのようには出来るものではありません。「わたしはあなたがたと共にいる」という臨在の約束があるからこそ、「勇気を出せ」と命じられたのです。神の民にとり、主が共にいてくださるという約束こそ最良の励ましでした。たとえどんなに大きな困難が待ち受けていても、主の臨在の約束は彼らに大きな力を与え、困難に立ち向かう勇気を与えることになったのです。

力と勇気を失うときも、「勇気を出せ」と励ましてくださる主の御声に耳を傾けようではありませんか。インマヌエルの主が今日もわたしたちと共にいてくださるのです。